

(臨床研究に関する公開情報)

長崎医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合やお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 脳神経疾患病棟における脳卒中の離島在住患者と近隣在住患者との比較
～離島在住患者の退院に関わる要因の調査～

[研究責任者] 看護部 3B 病棟 長野みのり

[研究の背景]

脳卒中は突然に発症し、意識障害や四肢麻痺、嚥下障害などその後の生活や人生に影響を及ぼす障害を生じることが多くみられます。昨今、日本の医療は高度急性期病院での入院期間を短くしていく流れになっています。しかし、当院の脳疾患センター病棟の在院日数は 21.2 日であり、当院全体の在院日数と比較しても 10 日程度長くなっています。長崎県は全国一の離島県であり、そのため国立病院機構長崎医療センターは離島診療における基幹病院としての役割を担っています。離島から搬送された患者さんはほとんどが重症であり、病院などへの転院が必要になることもあります。これまでの研究では、脳卒中の離島在住患者さんと病院近隣在住の脳卒中患者さんの入院状況の特性について実態調査や比較をされた文献は見られません。前述したように、離島の医療に関わる当院が、近隣に在住している患者さんのみならず遠方から急な入院となった離島在住患者さんの比較を行い、退院に関わる要因の調査をすることは臨床的に有用性が高いと考えましたので、今研究を行いたいと考えました。

[研究の目的]

救急搬送された脳卒中の離島在住患者さんと当院の近隣在住患者さんの入院状況を比較し、退院に関わる要因を明確にします。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2023 年 4 月から 2024 年 3 月までに脳卒中で入院となった、五島・壱岐・対馬の離島在住の患者さんと県央圏域に在住の患者さん

●研究期間：倫理委員会承認日から西暦 2025 年 3 月 31 日

●利用するカルテ情報

対象となる患者さんの以下の情報を使用させていただきます。

- ① 年齢
- ② 性別

- ③ 居住地：県央地域・離島地域
- ④ 入院前住居：自宅（同居）・自宅（独居）・自宅外（施設）
- ⑤ キーパーソンの居住地
- ⑥ 病型：クモ膜下出血・脳出血・脳梗塞
- ⑦ 入院時意識レベル（グラスゴーコーマスケール）・日常生活動作の評価指数
- ⑧ 退院時意識レベル（グラスゴーコーマスケール）・日常生活動作の評価指数
- ⑨ 退院先：自宅・回復期・地域包括・療養・施設
- ⑩ 退院調整開始から退院日までの日数
- ⑪ 在院日数

●情報の管理

情報は、長崎医療センター内で集計、解析が行われ、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

この研究は、長崎医療センターのみで行われます。

[個人情報の取扱い]

研究に利用する個人情報は、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対照表を当院の研究責任者が作成し、診療情報との照合などの目的に使用します。対照表は、情報管理者が責任をもって適切に管理いたします。

情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

ご自身の試料や情報を研究に使わないでほしいと希望されている方も、下記の連絡先までご連絡ください。なお、研究への使用の拒否の意思を表明されても、国立病院機構長崎医療センターにおける診療には全く何の影響もなく、いかなる意味においても不利益を被ることはありません。

[問い合わせ先]

国立病院機構長崎医療センター
看護部3B病棟 看護師 長野みのり
電話番号：0957-52-3121（代表）